

今年度のあおぞらこどもえん・そらっこ園の保育の評価をしてください。	令和7年度あおぞらこどもえんの園目標は「ひとりひとりの思いがやさしさに・・・」です。子どもたちの思いを優しくして感じたのはどんな場面でしたか？また、その姿を見てあなたはどんな気持ちになり どんな成長を感じましたか？	職員が笑顔いっぱいであれば 子どもたちの笑顔もあふれると思います。 あおぞらこどもえんのワークライフバランスについて教えてください。
大変良い	現在育児中で記入できるエピソードが思いつかず、すみません。	我が子は持病があり休みがちで、私も出勤できない日がたくさんありました。他の先生方がサポートしてくださったおかげで、安心して看病することができました。
大変良い	掃除をしていると「先生何しているの？」とよく子どもたちが話しかけてくれます。掃除をして綺麗になることを伝えると「じゃあお手伝いする！」「へえ～先生頑張ってる！」「どういう風にやるの？」など、反応は子どもたちによって様々です。そこで気づいたことはマイナスなことを言う子はいないということです。 物事を前向きに捉え、それを伝えてくれる子どもたちの姿に心が温かくなります。また自分なりに相手の立場にたって考え、優しい言葉をかけてくれる子どもたちに私の方から感謝の気持ちを伝えたくくなります。 日常の小さな出来事ですが、素敵な心を持っている子がたくさんいるのだと再確認し、子どもの気持ちの面での成長を感じる瞬間です。	まだ自分の子どもが小さいので、発熱の時などの急なお休みにも対応していただけの1番助かります。先生方のご理解があってこそ仕事と家庭の両立ができています。 また園の子どもたちの話はもちろん、先生方と何気ない話をするのが私は好きです。先生同士の信頼とコミュニケーションがあるからこそ成り立つ関係性も、あおぞらこどもえんのワークライフバランスの向上に繋がっていると思います。
良い	・登園してきて保護者からなかなか離れられないでいるお友達を見つけると笑顔で迎えに行つて一緒に遊びに誘う時(乳児)  ・仲良しのお友達と遊ぶためにお友達の分まで遊具を持ってきてあげる時(乳児)  ・お友達が泣いていると寄り添いながら泣いている理由を聞き、解決してあげようとする時(幼児)  ・遊具がなかなか出せないで困っている子がいると出してあげたり、自分より小さいお友達と一緒に遊んであげたり優しく手を引いて歩いてあげている時(幼児)  ・発表会の練習で衣装を着替える時に装飾品を子供たち同士で渡し合っていた時(幼児)  ・保育士が掃除をしていると「いつも綺麗にしてくれてありがとう」と声をかけてくれる時(幼児)  乳児クラスの小さな子供たちから他のお友達の事を考えてあげることができたり、子供たち同士で仲良く遊んだり助け合うことができるのは、これまでの卒園児さんたちを含む、あおぞらこども園のお兄さん、お姉さんたちの姿を見たり自分自身が経験したことによって、同年代のお友達や自分より年下のお友達だけでなく保育士に対してまでも自分で考え行動が出来る子たちに成長しているのだと感じました。	・声を掛け合って臨機応変に助け合える ・失敗をしてしまった時に優しくフォローしてくれる事によってまた頑張ろうと思える ・職場や家庭のことを話し合える ・急なお休みや長期のお休みにも快く対応してもらえる
大変良い	保健的な視点で子どもたちの様子を見守る中で、体調の変化に気づいた友だちに、そっと寄り添ったり声をかけたりする姿が見られました。相手の状態を感じ取り行動する姿から、子どもたちのやさしさや思いやりの成長を感じました。	仕事と家庭生活のバランスを意識しながら働くことで、心身に余裕を持って子どもたちと関わることができました。無理のない勤務体制が、日々の健康観察や子どもたちへの安定した関わりにつながっていると感じています。
大変良い	登園時泣いている子に対して「どうしたの？大丈夫？」と進んで優しい声を掛けてくれる姿がありました。誰かに言われたわけではなく、相手の気持ちを感知取り考えて行動をしていました。子供達の中に育っている思いやりや優しさを感じました。また日常の関わりの中に、子供達の温かい心の成長が表れていると感じました	出来ないことは無理をせず周りの先生方に協力してもらったりお互いサポートし合い負担のない保育をしていくといいのではと思います
大変良い	我が子も見えて頂いてますが、よしよしと赤ちゃんを撫でてあげていたり、大丈夫？と聞いてあげていたりする姿を見たりしました。 他の子も兄弟とかでもないですが、仲良く面倒みてあげたりする姿をたくさんみました。 素敵な成長がこのまま続くと思います。	とても良いバランスだと思っています。 働く上で本当に助かっております。
大変良い	異年齢クラスのそらっこ組では2歳児の友達が1歳、0歳の友達に水筒を飲ませてあげたりおやつ後口を拭いてあげている姿を何度も目にしました。そして泣いている年下の友達に頭をよしよしして「大丈夫だよ」と優しく声を掛け背中をさすってあげている姿も目にし、私達保育者が子供達に寄り添いあたり前にしている行動をしっかりと見ているんだなと肌で感じました。上級生が思いやりを持って接している姿に胸が熱くなり心が豊かになりました。 保育者が手本となり月齢が上の友達がお世話をする事で子供達自身も自信につながり月齢が低い友達も刺激を受けて笑顔溢れる気遣い、配慮、思いやりがある子供達の成長にいつも心が満たされ愛をもらって幸せを感じています。	自分の子供の事で不安な事があっても職員が親身に話を聞いて下さり常に沢山の人の知恵をお借りして子育ての相談相手がいる事に常々心強く思っています。思いやり、気遣いがある温かい職場の職員は家族同然です。フランクに何でも話せる職場があってこそ家庭内も笑顔溢れる心休まるひとときが送れている様に思います。病気で勤務を休まなければならないとなった時、嫌な顔せず気づってくれる職員のお陰で心もしっかり休む事が出来ました。仕事の意欲とモチベーションが向上し笑顔で子供達と関わる環境を作って下さっている事に感謝しています。
大変良い	園児たちがケンカをしているのを見て、他の園児たちがすぐに駆けつけてどうしたの？大丈夫？と優しく声をかけをして仲直りをしようねと、促す姿をみると大きく成長したと感じます。すぐに先回り指導をせず見守る姿勢の大切さを職員も学ぶことができました。	職員の笑顔が、こどもたちにも大きく影響します。 園児たちは常に職員の笑顔を見ています。 その笑顔を見て安心と信頼を得ることで、園での学びに意欲と希望が出てくると感じます。

良い	<p>日々の関わりの中で、乳児一人ひとりの思いがやさしさとして感じられる場面が見られた。友だちが泣いていると、そっと顔をのぞき込んだり、近くに寄って同じおもちゃを差し出そうとしたりする姿があった。また、保育者のまねをして頭をでなでたり、にこっと微笑みかけたりする姿から、相手の存在を感じ取り、関わろうとする気持ちが育っていることを感じた。そうした姿を見て、言葉がなくても気持ちが伝わり、やさしさとして表れていることに温かい気持ちになった。自分以外の存在に気づき、安心感の中で関わろうとする姿は、心の成長の一歩であり、ひとりひとりの思いがやさしさへとつながっていることを実感した。</p>	<p>職員が笑顔でいきいきと働くことは、子どもたちの安心感や笑顔につながると考える。ワークバランスとは、仕事と私生活のどちらかを優先するのではなく、双方を大切にしながら心身の健康を保つことである。業務の効率化や役割分担を見直し、無理のない働き方ができる環境は、職員一人ひとりの余裕を生み出す。その心の余裕が、子どもたちへの丁寧な関わりや温かい言葉かけにつながり、安心できる保育環境を育てていく。職員同士が支え合い、互いを思いやる職場づくりを進めることで、自然と笑顔が広がり、その雰囲気子どもたちにも伝わっていくと感じている。</p>
大変良い	<p>高学年の子どもたちが小さい子にやさしく声をかけたり、自然に触れ合おうとしたりする姿を、日常の中で多く目にします。</p> <p>その様子を見た周りの子どもたちも、「自分もやってみよう」と、小さい子を気かけたり、困っていることを手伝おうとする姿が広がっているように思います。その連鎖する姿に、子どもたち一人ひとりの思いが「やさしさ」として形になっていることを感じました。</p> <p>また、新しい学年になると、これまで自分が年上の子にしてもらったことを思い出し、今度は自分が年下の子に同じように接する姿が毎年見られます。</p> <p>そこから、異年齢での関わりの中で思いやりが受け継がれ、育っていく様子を感じることができました。</p> <p>そのような子どもたちの姿を見て、「やさしくすることの素晴らしさ」や「やさしくしてもらったときのうれしさや感謝の気持ち」を、言葉や態度で表現できるように関わっていきたいと感じました。</p> <p>また、子ども同士のやり取りだけでなく、日々支えて頂いている先生方への感謝の気持ちを大切にすることも、子どもたちの姿を見て改めて感じています。</p>	<p>とても働きやすい環境で、日々感謝しています。</p> <p>家庭の都合や自身・家族の体調不良など、急な休みにも柔軟に対応していただき、大変助かっています。</p> <p>行事については、すべてに参加できないこともあり心苦しく思っていますが、その点もご理解をいただきながら勤務できていることに感謝しています。</p> <p>また、希望する時間での出勤・退勤が可能であること、残業がなく、有給休暇も計画的に取得できている点についても、ワークライフバランスの面で非常に満足しています。</p>
良い	<p>年少の子が箱に保管されていた縄跳びを取ったら、お友達の縄跳びが絡まっていて困っているときに</p> <p>近くにいたお姉さんたちが一生懸命縄跳びを解いてあげていました。</p> <p>解いてもった子はちゃんとお礼も言えていて、お姉さんたちは絡まっていた縄跳びを放置するのではなくちゃんと結び直して箱に戻してすごいなと思いました。</p>	<p>急な発熱や早退の時があっても、すぐ対応してくださるのでとても助かります。</p> <p>子どもの行事が平日に多いのですが休みを取りやすい環境だと感じています。</p>
良い	<p>朝、登園時に保護者さんとお別れに寂しくなって泣いている子に年上の男児が優しく声をかけ一緒に準備をさせ重いは持ってあげてお部屋まで連れて行ってあげました。黙って側で見ていてホンワカとした気持ちになりました。</p>	<p>仕事は好きで楽しく働かせています。家庭の事情や個人のリフレッシュにも考慮した労働時間にしていただいているのが有り難く充実感のある生活です。</p>
良い	<p>大きいクラスの子どもたちが小さいクラスの子達の使った三輪車やおもちゃをこっちだよとかこれは大変だから片付けるねと声をかけているのを見て、自分たちが小さいクラスの時にお兄さんやお姉さんに片付けてもらったのを覚えていて自分たちが大きくなって片付ける側になっているのを見た時に優しいなとよく思います。</p>	<p>あおぞらこどもえんはお休みも取りやすく、子どもの急な体調不良にもお大事にしてくださいとお休みをいただけるので小さい子がいても安心して働いています。</p>
大変良い	<p>自分が遊んでいるおもちゃを、他の友だちも使いたがっていたり、泣いている友だちを見たりした時に、同じおもちゃを探して持ってきてあげたりする姿を何度も見かけます。幼児クラスに限らず、乳児クラスでも目にします。</p> <p>年齢に関わらず友だちを思う姿に温かい気持ちになり、日々の関わりの中で思いやりの心が少しずつ育っていることを感じました。</p>	<p>シフト調整や急な休みへの対応をしてもらい、子育てをしながらでも働きやすいと感じています。無理なく働けることで気持ちに余裕が生まれ、笑顔で子どもたちと関わることができています。</p>
良い	<p>掃除をしていたら、「掃除してくれてありがとう」と言ってくれた年少児が2人もいた。嬉しかったし、自分から感謝を伝えられる思いやりの心が育っているのだと感動しました。</p>	<p>シフトで勤務時間を調整できるので、自分の子どもの「ただいま」に間に合うことや、有給休暇が全て使えることが有り難いです。</p>
良い	<p>一緒にブラレールの線路を作った時のことです。子どもの「こうしたい」という意欲を大切に見守りながら、行き詰まりそうな場面では「こっちとこっち、どっちにする？」と選択肢を出し、本人が自分で解決できるよう支えました。</p> <p>無事に線路がつながり、電車を走らせた時の誇らしげな表情は、今も心に残っています。</p> <p>その後、別の場所で活動していたその子が、遠くから「先生、ブラレール楽しかったね！また一緒にやろうね」と大きな声で伝えてくれました。楽しかったという素直な喜びを私に届けてくれたその姿に、「この気持ちを伝えたら、先生もきっと喜んでくれるはず」という、私に対するその子なりの優しさと励ましを感じました。</p> <p>あおぞらこどもえんの子どもたちの、相手の心に寄り添い、素直に言葉を届けてくれる優しさに触れた、とても幸せなエピソードです。</p>	<p>現在は早朝と夕方のシフトを担当させていただいています。このリズムは、日中に自分自身の時間を持ちつつ、子どもたちとの楽しい時間も大切にできる、私にとって最高のワークライフバランスです。</p> <p>体力的な面や、時々必要となる親の介護との兼ね合いから、週20時間未満という今のボリュームがまさに最適だと感じています。園の「隙間」を埋める存在として、やりがいを持って働ける今の環境には感謝しかありません。</p> <p>まだ看護師としての専門知識を十分に還元できていない点が今後の課題ですので、少しずつでも現場の力になれるよう、これからも頑張りたいと思います。</p>
大変良い	<p>年下の子に優しく手をつないだり、年下の子の目線まで膝を曲げて顔をのぞき、笑顔を見せてくれたりする姿が印象的でした。先生の前だけでなく、先生を気にすることなく、それを当たり前のようにしてくれるお兄さん・お姉さんたちに温かさを感じました。その姿から、周りの兄弟児や自分自身の家庭環境、そして先生からの愛情を受けながら、日々成長しているのだろうと感じました。</p>	<p>週1日から週5日まで自由に働く日数を選べ、また時間帯もそれぞれの環境に合わせてもらえるため、仕事以外の生活も充実し、ワークライフバランスが取れていると感じます。</p>

良い	運動会やお遊戯会などの行事の時 子ども達は勿論 先生達も一生懸命取り組んでいます。子ども達の頑張っている姿を見ると毎回 涙が出る程感動し 私達の一生懸命の思いが通じ お互いに成長していると感じます。	あおぞらこどもえんは 産休 育休も取得でき 職場復帰しやすい環境なので良いと思います。 個々の 勤務時間も希望を受け入れて貰えるので 無理せず働ける所が良いです。
大変良い	幼児クラスの子が乳児クラスの子と同じ目線に立って話をしたり遊んだり、泣いていたら手を差し伸べたり、可愛いねと愛おしそうに見つめる光景は本当に心が温まり、保育者であることをとても幸せに感じる瞬間です。園での集団生活の中で子ども同士の関わり、先生と子どもの関わり、たくさんの刺激を受け、たくさんの優しさに触れることで培われていくのだろうと感じます。	私自身、子どもがいるため急なお休みをいただくことがあったり、少ない日数での勤務になってしまうのが現状ですが、皆様快く受け入れて下さり、大好きなお仕事を無理のない範囲でさせていただけていることで、家庭との両立、心のバランスが取れていると思います。日々たくさんのご配慮に感謝の一言です。本当にありがとうございます。
良い	年長児が異年齢の子が泣いているのを見て言葉をかけたり砂を払ってあげたり また口ゲンカしていると 話を聞いてあげている姿を見て子どもたちが成長しているなとほっこりした気持ちになりました。また未満時さんの間でも手伝ってあげたりする姿を見てほっこりした気持ちになります。この環境で生活してきた中で先生からの教えや見たりした事で学んでいる事を感じました。	日々の活動や行事は 先生も子どもたちも一生懸命です。その中でもコミュニケーションをとり自分の気持ちを話す事ができる関係性があるからこそ協力する事ができると思います。 ひとつの事を終えたあとのみんなの顔はいつも笑顔です。
良い	くっくの子ども達がちっちゃさんにおもちゃを貸したり、泣いている子の頭を撫でたりする姿をみて、ほっこりした気持ちになります。自分達がお世話をしてもらっていた頃から成長し、小さいながらにお兄さんお姉さんになった自覚をもち、お世話をしようとする気持ちが育ったんだと感じます。	急なお休みをいただいても嫌味を言われることなく、むしろ心配して下さるので小さい子がいてもとても働きやすいです。
良い	子どもが、自分より年下の子に対して、優しく接していた場面です。朝の自由遊び時間が終わって、お片付けをする際、年下の子の分の自転車を持ってあげたり、一緒に手伝っていたりする姿を見ました。また、まだ遊びたくてお片付けできない子に、寄り添う姿もありました。小さい時に、先生や上の子にやってもらっていたのを覚えているのかなぁと思い、成長を感じました。	いつも働きやすい環境を作って下さり、ありがとうございます。今の、働き方は、私にとっては、すぐくバランスの取れている働き方だと思っています。仕事に対して過度に充実感もあり、私生活もお休みを頂き、充実した日を過ごしています。仕事におけるやりがいということだと、やはり子どもと接することが多くあると、より充実感が得られるように感じます。
良い	乳児クラスでは、お友だちが泣いているところを見て言葉では言えないけど頭をよしする子を見かけます。人に優しくする気持ちが大人から子どもに伝わって見ている私も優しい気持ちになりました。小さくてもお友だちの気持ちに寄り添おうとするのは成長だなと感じました。 幼児クラスでは、ランチルームでお友だちが先にご飯を食べ終わって、行ってしまった後に水筒などの忘れ物があると「持ってく！」と言ってくれる子がたくさんいます。お友だちの忘れ物を自分から届けようとする気持ちが私も嬉しい気持ちになりましたし、お友だちの気持ちも考えることができていて成長を感じました。	子どもが体調不良になることもまだ多い年齢なので、急なお休みにも対応していただけるので、とても助かっています。また、自分の子どもの行事がある時は優先してお休みさせていただけるので、子どもの行事に参加することができています。
大変良い	子どもが子どもに手を差し伸べる姿を優しさとして感じました。鼻水がでている乳児の子に「先生、この子鼻水が出ているよ」と言いながら、自分のスマックに入っているティッシュを出して拭いてあげたところに優しさを感じました。「鼻水が出ているよ」と教えてくれるだけでではなく、自分のティッシュを使って拭こうという考えが素敵だなと感じました。	先生同士、日頃から「ありがとうございます」と感謝の気持ちを伝えることで、職員やパートナーの先生のワークライフバランスに繋がるのではないかと感じています。あおぞらこどもえんで働いていて、よく先生同士が「ありがとうございます」と声をかけている姿を見かけます。自分自身も声をかけてもらうことで前向きな気持ちになれるので、自然と心に余裕を持って保育をすることができています。
大変良い	私のクラスではお友だちが困っている様子に気づくと、そばに行って一緒に見たり、先生と一緒に手伝ってあげようとしたりする姿が見られた。また、泣いているお友だちの近くに行き、顔をのぞいたり、そっと触れようとする姿から、ひとりひとりの思いがやさしさとして表れていると感じた。 その姿を見て、とても温かい気持ちになり、周りの人に関心をもち、相手の気持ちを感じ取ろうとする心が育ってきていることをうれしく思った。自分以外の存在を意識し、関わりようとする姿に、子どもたちの大きな成長を感じた。	あおぞらこどもえんでは、有給休暇を取りやすい環境が整っており、職員一人ひとりが無理なく休息を取ることができる。職員同士が日頃から声を掛け合い、困ったときにはフォローし合える雰囲気があるため、安心して働くことができる。また、シフトも無理のないように組まれており、仕事と私生活のバランスを大切にしながら働ける点が、この園のワークライフバランスの良さだと感じる。
良い	ある子が、やりたい遊びがあったけど中々声をかけられず困っている姿を目にすると「どうしたの?」とお友達が声を掛けてる姿があり、さらにそれを見たお友達がまた声を掛けに行って皆で話し合って遊びを決めて行く場面。  中々声を掛けられず困っている子に話しかけようとか様子を見ていたけれど、子ども達だけで解決というか… お友達の「どうしたの?」からさらにお友達が来て…と一人ひとりの思いが伝わった瞬間なのかな、と感じた。ただ気になって声を掛けただけなのかもしれないけれど、その何気ない一言が困っていた子にはとても大切なことで、大人よりも子どもの方がよく見てて温かい気持ちになり、人のことをよく考えられたり、行動力の成長を感じました。	パート勤務ですが、産休と育休を頂けてとても助かりました。
良い	運動会の練習で、かけっこや親子競技のときに自然と応援をして楽しんでいる子どもたちを見たとき、集団生活の良さが出ていて、私も楽しい気持ちにさせてもらえました。数年前の姿を思い返すと、自分のことで泣いていた子も、プラス仲間という意識が芽生えているように見えました。	私はパートなので、自分の無理のない範囲で働かせていただいています。参観日など家の予定も優先して勤務が組めるので、ありがたく思っています。

良い	<p>【乳児さん】 ??泣いている子がいると、そっと近付いて頭をなでてあげたり、抱きしめてあげる姿をよく見かける。</p> <p>【幼児さん】 ??掃除や環境整備をしていると 「いつもお掃除をしてくれてありがとう」「きれいにしてくれてありがとう」等、声をかけてくれる子がいる。 ??寒い朝の戸外遊び時、 「先生も寒いよね、あっためてあげる」と冷えた手を一生懸命温めてくれようとする。</p> <p>誰に言われるでもなく、相手の気持ちを考えた優しい行動、言動ができる子を多く見かけます。 乳幼児期は周りの大人や友だち、きょうだいの影響を大きく受けると思います。 優しさは連鎖していくと思うので、これからも相手を想う優しい心（気持ち）での保育を常に心掛けたいと思います。</p>	<p>子どもの急な体調不良や、学校行事等でお休みを頂ける環境に本当に感謝をしています。</p>
大変良い	<p>担任をしており、4月の頃から日々成長する中で1人遊びをする子が多かったです。日に日に友達と関わるようになり、友達が困っている時に頭を撫でてあげたり、先生が困っている姿を見て「大丈夫～？」と声をかけてくれる子もいてとてもほっこりしました。また、お友達のお手伝いやお世話を自然とする姿を見て1年をかけて思いやりや優しさを感じ、成長したんだと思いました。</p>	<p>行事が多く、業務も多いですが子どもたちと一つ一つの行事を成功させるために協力しあって職員全体で役割分担をしています。担任が全て抱え込むのではなく、作り物はフリーの先生たちに手伝ってもらいながら進めています。有給も充実していてまとめて取れたら単発でも取れるのでありがたいです。</p>
大変良い	<p>クラスの子が水筒のお茶をこぼした時「〇〇くん・ちゃん」が溢した事だけを保育者に伝えに来てただ見ているだけの子や関係ないからと他ごとをやっている子がいた中、進級をしてからは、誰かがお茶を溢した時には一緒に雑巾やティッシュで拭きながら「大丈夫だった？」と優しく声をかけている場面になりました。その子どもの姿を見て、素敵だなと思い、相手の気持ちになって声をかけている姿に成長を感じた。 また、クラス以外のできごとでも何か自分がしてもらった事で嬉しいことがあると「ありがとう」と感謝の気持ちを伝える姿や実際に自分も同じ事をしている姿も増えて来ました。</p>	<p>たくさん行事がある中、特に運動会とお遊戯会の準備では担任はもちろんですが他の職員の方が分担をしながら手伝っていただいた事で、1人担任としては負担がかなり減りました。 また、色んな職員の方と世間話やちょっとしたプライベートとお話をする事もリフレッシュの一つです。有給も自分が取りたい時に取りやすいのでプライベートも充実をしたお休みを過ごすことができています。</p>
大変良い	<p>お休みのお友達がいた際、「今日は〇〇くんがお休みだから寂しいな」と話す子がいました。その気持ちに寄り添いながら、「今日楽しかったことを、次に来た時に教えてあげようか」と声を掛けると、小さな喜びを見つけるたびに「〇〇くんにおしえてあげよう!」と目を輝かせる姿が見られました。 後日、体調が回復したお友達が登園すると、「〇〇くん元気になったね!」「寂しかった!」「こんなことがあってね」と、嬉しそうに次々と話しかける姿がとても印象的でした。 ストレートな言葉が時に行き違いを生むこともありますが、寂しかった気持ちや来てくれて嬉しい気持ちを素直に伝え合うことで、心が通い合っていく様子を見ることができました。  この姿から、自分の思いを相手に大切にすることや表現できるようになってきていることを感じ、子どもたちの純粋であたたかな心に触れ、成長を嬉しく思いました。</p>	<p>困った時や忙しい時には自然と声を掛け合い、互いの様子や体調にも気を配りながら支え合える職場です。自分が不調を感じた際にも、周りの方が気づいて温かい言葉をかけてくださったり、無理のないよう配慮して休ませていただけるため、安心して保育に取り組むことができています。 また、有給休暇も相談しながら自由に取得でき、仕事とプライベートのバランスを大切にしながら働けていると感じています。</p>
大変良い	<p>乳児クラスでの出来事です。 泣いている子どもがいた際、保育者が頭をよしよししたり抱っこをして関わる姿を見て、他の子どもが泣いている子に自分から近づき、よしよししてあげたり、抱きしめようとしたりする姿が見られました。その姿に、小さいながらも相手を思う気持ちが育っていることを感じ、とても素敵だなと思いました。 また、ロッカーから水筒を取って渡してあげたり、靴を出して渡してあげたりする姿も見られ、まだ言葉でのやり取りが難しい中でも、行動で思いを伝えようとしていることに成長を感じました。 子どもたちの思いが自然とやさしさとして表れている姿を見て、心が温かくなり、日々の関わりの方の大切さを改めて感じました。</p>	<p>お遊戯会や運動会など、担任の先生だけでなく多くの先生方が関わって教えてくださることで、負担が軽減されていると感じています。 制作物や行事の内容についても先生方と一緒に考えることができ、一人で抱え込まずに済むため、気持ちに余裕を持って仕事に取り組んでいます。 自分のクラスの業務が落ち着いた際には他のクラスのお手伝いに入ることができ、職員同士で協力しながら仕事を進められる環境が整っています。 また、自分の予定や急な体調不良の際にも有給休暇をきちんと取得できる環境が整っており、仕事と私生活のバランスが取りやすいと感じています。 仕事だけでなくプライベートの相談にも乗っていただけることに感謝しています。</p>
良い	<p>園庭で草むしりをしていると、子どもたちが「先生何してるの?」と尋ねてきました。「草を取ってるんだよー!」と答え、「僕もやるー!」と一緒に草を抜いてくれました。「いっぱいあるな〜、こっちにもあるー!」とたくさん手伝いをしてくれました。「助かったよ、ありがとう」と声をかけると、恥ずかしそうだったけれど、とても嬉しそうな顔をしていました。その姿をみて、本当に頼もしく、園庭の隅でしていた草むしりも子どもたちのおかげで楽しいものになり、子どもたちの優しさに触れました。この経験から子どもたちのコミュニケーション力と、身近な人と親しみ、関わりあう姿に成長を感じました。</p>	<p>自分の子どもの行事の日や病気のときなど、急な休みにも対応していただき、家族の時間も大切に過ごせる環境に感謝しています。良質なワークライフバランスにより、仕事も良いパフォーマンスが発揮できると思います。</p>
大変良い	<p>年上の子が年下の子に対して声をかけて一緒に遊んであげたり靴を履かせてあげたりする場面を何度か見かけました。前まではやってもらっていた側だったのに今では自分がやってあげられるようになったんだと成長を感じました。</p>	<p>子どもが熱を出したら急な休みにも対応してもらえる。また、あおぞらで働いてから人との関わりも増えて家族に対してコミュニケーションの取り方が良くなったと実感しています。</p>

大変良い	<p>朝の準備の時間や、外遊び中に年下の子が泣いていることに気付き、保育者に知らせたり、優しく声を掛けたりする年長さんの姿が見られました。保育者が『言ったから、見ているから。』とった特別な行動ではなく当たり前のようにティッシュを差し出してなぐさめたり、保育者に教えたりして関わる姿に、優しさが日常の中に根付いていることを感じ温かい気持ちになりました。それと共に、周りの友達の気持ちに気付き、自分から関わろうとする姿が育ってきていることがうかがえました。年長児としての優しさや思いやりが、日常の中で自然に表れてきている姿から、成長を感じられました。</p>	<p>ピアノや製作など期日に向けて準備を進める中で、まだ力不足を感じる場面も多々あり、時間配分に課題を感じることもありますが、先輩方の支えを受けながら少しずつ経験を積んでいます。仕事と向き合いながらも、趣味の時間を大切にできており、リフレッシュも大切にしつつ、気持ちを切り替えて働けていることができています。また、担任しているクラスの子どもだけでなく、園全体で子どもたちの様子を共有し、クラスごとや乳児・幼児で業務量に違いがある中でも、大変な時には声を掛け合い、互いに手伝い合える雰囲気があることで支えられています。職員同士で情報を伝え合うことで気持ちに余裕を持って保育に向き合うことができ、そのことが子どもたちの安心した笑顔につながっていると感じています。特に行事前は大変なこともたくさんありましたが、キャンプや運動会、お遊戯会を通して感動する場面や子どもたちの笑顔が多く見られ、その姿に励まされながら頑張ろうと思うことができました。子どもたちを支えるのが保育者だと思っていましたが、あおぞらこどもえんで就職をして、日々の関わりの中で子どもたちに支えられながら成り立っている仕事だと感じることができました。</p>
大変良い	<p>お友だちが困っていると自然に手伝おうとする姿が見られました。相手を思いやる気持ちがやさしさとして育ってきていることを感じ、嬉しく思いました。</p>	<p>体調や都合に応じて休みを取りやすく、仕事と生活のバランスを大切にしながら働けています。無理なく働けることで、気持ちにゆとりをもって保育に関われていると思います。</p>
大変良い	<p>子どもたちがあそびの中で相手の存在を感じながら関わり、自分たちであそびを広げていく姿に思いを優しさとして感じます。年齢によって関わり方はさまざまですが、保育者が側で見守ったり、一緒にあそびながらヒントを伝えたりする中で、友だちを思いやる気持ちや行動が少しずつ育っているように感じます。異年齢での関わりの中で生まれる優しさが、周りの子どもたちにも自然と広がり、園全体で育ち合っていく姿につながっていくいいなと思います。子どもの思いを大切に受け止め、環境構成や言葉掛けを工夫していきたいです。</p>	<p>業務に集中する中で、ワークライフバランスの大切さを改めて感じています。自身の働き方を振り返るとともに、先生方が安心して働けるよう、業務量や時間の使い方について今後も工夫していきたいです。</p>
大変良い	<p>遊んでいたおもちゃを取ってしまった子どもに、遊びたいおもちゃ取られちゃったら悲しいよ。と声を掛けると、返して一緒に遊べた姿を見て、丁寧にお話をすれば伝わり、相手を思いやる気持ちを育てられると感じました。また、こちらの声掛けの仕方でも、その可能性を摘んでしまう事にもなるんだと思いました。しっかり学び適切な声掛けが出来るように成長していきたいと思います。</p>	<p>私は自身の事業があり、週1勤務させて頂いています。週1日でも、雇用して頂き感謝しております。職員の先生方、パートナーの先生方、みなさんとても活き活きと働かれており、笑顔と園、子どもたちへの愛情に溢れ、気持ちの良い職場です。</p> <p>職員が笑顔いっぱい働く為に 私自身常に一緒に働いていて、気持ちの良い人間。共に、楽しく活動できる人間でありたいと思っています。</p> <p>自分に出来る事を常に探し、こども達と笑顔いっぱい過ごせる様に、体調管理も含め、常に成長していきたいです。</p>
良い	<p>保育者と一緒に身の回りの事を日々行っていく中で最近では、お友達の存在を認識し、水筒や帽子をどうぞと持ってきて渡している姿に優しさと共に成長を感じました。0歳児ということもありまだ言葉では伝えることが難しいですが、日々生活する中で一日の流れを理解してきているのだということと、お友達に渡そうという気持ちが出てきている事に私自身が驚き成長を感じました。</p>	<p>行事前など忙しい時は業務が集中することもあります。職員同士声をかけ合いながら協力して取り組んでいると感じています。今後も業務の工夫や連携を深めることで、より働きやすい環境になっていくと思います。</p>
良い	<p>外で遊ぶ時やランチルームで食事をする時など、日々の保育の中で異年齢同士での関わりを持てる事が多く、小さい組さんが三輪車の出し入れに困っていれば「出してあげようか?」と大きい組さんは進んで声を掛けてくれています。また、歩けるようになったばかりの赤ちゃんには「一緒にお散歩しよう!」とそっと手を差し伸べ歩く事を一緒に楽しむ様子も見られ、自然と優しさを出す子ども達を見て心が温かくなり、私自身も穏やかな気持ちで保育する事が出来ております。</p>	<p>コミュニケーションの一環として皆でたわいも無い会話をして笑い合ったり、忘年会や新年会のような機会です普段プライベートな話をあまりした事のない先生方と話しをする事でお互いを知れたり、ワークライフバランスが取れているのかなと思います。また、勤務時間内に出来る仕事を皆で分担し、時間になると職員の方が声を掛けて下さるのでスムーズに退勤する事が出来る為、家族との時間も大切に出来る事が出来ています。</p>
良い	<p>朝の片付け時間にそらいろの子どもたちが率先して三輪車の片付け、整理整頓をしている姿に成長を感じました。春頃は三輪車を運んでくる子はいても奥まで運びにきたり置き場を整えていく子は少なかったもので、いま保育士が声をかけずとも子どもたちがお互いに声をかけあい連携して片付けていく姿に成長を感じています。また、乳児さんが三輪車を運ぼうとしている時も無理やり交代するのではなく優しく声をかけてあげている姿も見られ、心の成長も感じられました。</p>	<p>日頃の活動から行事までたくさんの先生方が協力し支え合いながらお仕事できる環境にとってもありがたく思っています。家庭の都合や家族、自分自身の体調不良時にお休みを頂いたりたくさんの先生方に気遣っていただいて、感謝の気持ちでいっぱいです。体調不良明けの出動時に「体調大丈夫だった?」「今日も無理しないでね」などのお声をかけていただいたこともあり、お休みしてしまった罪悪感よりも助けていただいた有難みをととても感じました。困った時に助け合える環境、誰かに相談できる環境があることでお仕事がしやすく、長く続けやすいのではないかと思います。</p>

大変良い	<p>日々の生活の中で、年上の子どもが年下の子どもの様子に気づき、そっと関わろうとする姿に、子どもたち一人ひとりの思いが「やさしさ」として表れていると感じました。</p> <p>泣いている子に玩具を渡したり、近くに行き見守ったりするなど、相手を思いやる行動が自然と見られるようになっていきます。</p> <p>また、年上の子どもがやさしく関わる姿を見て、周りの0・1歳児の子どもたちも落ち着いて過ごしたり、同じようにやさしく関わろうとする様子が見られるようになりました。</p> <p>そのような関わりの中で、年上の子どもが年下の子どもに思いを向ける姿からは、相手の気持ちを感じ取りながら関わろうとする心の育ちを感じています。</p> <p>その姿を見て、異年齢で過ごす中だからこそ育まれる、思いやりやさしさの広がりを嬉しく感じました。</p> <p>これからも一人ひとりの思いを大切に受け止めながら、子ども同士の関わりを温かく見守っていききたいと思います。</p>	<p>日々の業務の中で、職員同士が声を掛け合い、協力しながら保育に取り組みていることで、安心して子どもたちと向き合える環境が整っていると感じています。</p> <p>行事や日々の保育を通して子どもたちの笑顔や成長を身近に感じることができ、忙しい中でも「やっていてよかった」と感じられる場面が多くあります。</p> <p>また、休みの希望についても相談しやすく、無理のない働き方ができていると感じています。</p> <p>職員同士が困った時には自然とフォローし合える雰囲気があり、そのことが心の余裕につながり、笑顔で子どもたちと関わる事ができていると感じています。</p> <p>そのような職員の笑顔や温かい関わりが、子どもたちの安心した表情や笑顔につながっていると考えています。</p> <p>今後も職員同士で支え合いながら、働きやすい環境づくりと、子どもたちの笑顔あふれる保育を大切にしていきたいと思います。</p>
大変良い	<p>砂場で遊んでいる際、バケツを持っていない友だちに自分がバケツを2つ持っているから「これ1つ使っていいよ」と自分の物を差し出す姿が見られた。相手の気持ちを想像しながら行動出来るようになって他者への思いやりが出てきているなど感じ嬉しい気持ちになりました。</p>	<p>制作物などパートナーの先生方が手伝って下さっているので、自分の仕事も先に先に進められて効率よく出来ています。なのでプライベートの時間も有効的に使うことができています。</p>
大変良い	<p>?クラスでの様子?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵や完成した玩具を友達から見せられたときに、「上手だね!」「すごいね!」と自然と言っていた。</li> <li>・工作中、三つ編みをして楽しんでいたが、うまく三つ編みができずに苦戦している友達に自ら声をかけてやり方を教えていた。</li> <li>・誰かが水筒を倒してしまった際に、「僕が拭くよ!」と進んで声を上げていた。また、クレパスで床が汚れてしまったときや切り屑が落ちていたときに気づいてきれいにしてくれた。</li> <li>・みんなで作っていた玩具が崩れてしまった際に、どうしたらうまく作れるのかをみんなで考え、意見を出し合っていた。また、玩具が崩れて悲しんでいる友達に「大丈夫だよ!」「また作ろう!」と声をかけ、再度前向きな気持ちで取り組むことができていた。</li> <li>・長期休みの友達が登園した際に「大丈夫?」「会いたかったよー!」と声をかけたり、ハグをしたりしていた。</li> </ul> <p>去年からクラスを持ち上がり、ともに過ごしてきたが、肯定的な相槌や優しい言葉がけをしたり、友達の様子をしっかり見て対応したりすることができていた。去年は難しかったことも少しずつ自然と出来るようになって、相手の立場になって考える力や思いやりの心が身についてきていると感じた。少数の子が前向きな言葉がけをすることにより、他の園児も連鎖のように温かい雰囲気や言葉がけを行い、毎日過ごすことができているため、これからもその気持ちを大切にしていきたい。</p>	<p>年数が経つにつれて他の業務も多くなり、大変なときもあるが、同期や後輩問わず「手伝うよ!」と温かく声をかけてくれるところが嬉しい。</p> <p>自分自身が弱音を吐いてしまうことが多いため、現在他の職員と気軽に会話できていることがとても難しく、相談しやすい環境でもある。常にみんな明るいのでパワーをもらえます!</p> <p>パートナーさんには日頃から園内の清掃から毎月の製作など幅広く活躍していただいているため、とても助かっています。</p> <p>今の環境が当たり前だとは思わず、常に感謝の気持ちを大切に声に出していくことがお互い気持ち良く働いていく一歩だと思っているので、これからも継続していきます。</p>
大変良い	<p>乳児さんが片付けが進まず散らかった状態を見て幼児さん（特にそらいろさん）が片付けを手伝っていました。幼児さんは自分のことだけじゃなく乳児さんのことも見て考えられるんだなと思いました。心が暖かくなりました。周りを見ることができるようになっていると感じました。</p>	<p>勤務時間が無理のない時間だと感じます。私自身学業で入れない日がたくさんありますがそれを受け入れていただけてることが有難いと思っています。</p>
大変良い	<p>お預かり保育の時間、年長の子が年下の子に絵本を読んであげたり、おもちゃを渡していた。この場面を見て、温かい気持ちになり、相手の気持ちを考えて行動する思いやりの心が育っていることがうかがえました。また、異年齢の子どもと関わる中で、人との関わり方や社会性を身につけている様子が見られました。</p>	<p>土曜日出勤が交代制で月一回なので、プライベートを大切にできる。</p>
大変良い	<p>子どもたちひとりひとりが輝ける場となるよう、先生たちのサポート体制がすてきだなと思います。特に行事は、誰一人手を抜かず、想いを持って動ける先生ばかりで、成功させるための下準備などへの工夫や連携がすごいと思います。私も少しでも力になれるよう精一杯取り組んでいます。</p>	<p>子どもの体調や家庭の都合を考慮してくださり働きやすい環境なのでありがたいです。</p>